

各地区工学教育協会 会長殿  
日本工学教育協会 役員殿  
学校会員 各位  
賛助会員 各位  
企業会員 各位

公益社団法人 日本工学教育協会  
技術者倫理調査研究委員会

委員長 札野 順  
専務理事 本間 弘一  
(印省略)

第3回ワークショップ「研究倫理」開催案内  
－研究倫理教育における理念と実践－

標記ワークショップを下記により開催いたします。学校会員、企業会員、賛助会員各位におかれましては、会員並びに関係各位にご案内くださいますようお願い申し上げます。各地区工学教育協会におかれましても、地区行事等の折にPRいただければ幸いに存じます。なお、本ワークショップは教育士（工学・技術）のための「教育力向上セミナー」の一環と位置づけをしており、教育士資格保有者、および今後受審予定の方にも有効な学習の機会となります。公務ご多端の折、お手数をお掛けしますが、ご高配のほどよろしくお願いいたします。

1. 開催の趣旨：平成26年8月に文部科学省が発表した「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」では、大学等の研究機関が組織的に研究倫理教育を行うことが求められています。本ワークショップでは、研究不正を防止することにとどまらず、社会の安全安心に貢献する研究者・技術者・科学者を育てるための考え方、予防倫理的内容に加えて志向倫理的内容を加えた教育の実践例を紹介し、研究倫理教育のあり方を考えます。倫理教育に関心をお持ちの方など多数のご参加をお願いいたします。
2. 開催日程：平成30年2月17日（土）10：30～17：00（10：00受付開始）
3. 開催会場：金沢工業大学虎ノ門キャンパス11階1111講義室（東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル）  
東京メトロ銀座線虎ノ門駅徒歩8分、日比谷線神谷町駅徒歩8分、  
都営地下鉄三田線御成門駅徒歩8分、JR山手線新橋駅徒歩15分  
<http://www.kanazawa-it.ac.jp/tokyo/map.htm>
4. プログラム：別紙
5. 募集人員：60名（先着順受付）、日工教会員外も受講可
6. 申込み：1）添付の参加申込書にて、Fax又はメールでお申し込みください。  
2）申込み期限 2月9日（金）17時まで（期限厳守）
7. 参加費：

日工教個人正会員	日工教団体会員所属非会員	非会員
8,000円	9,000円	11,000円

当日受付でお支払いください。領収書をお渡します。（お釣銭のないようにお願いいたします）

なお、今年度開催のコミュニケーションWS、技術者倫理WS、エンジニアリング・デザインWSと合わせて、お一人で複数回参加される場合は、割引料金を設定していますので、別表を参照ください。

8. 継続教育ポイント：全プログラム参加者は11.5ポイント(6.5時間+参加5ポイント)  
それ以外の方は、1時間につき1ポイント+参加5ポイント
9. お問い合わせ先：日本工学教育協会 事務局 徳田  
Tel 03-5442-1021 Fax 03-5442-0241, [kaiin@jsee.or.jp](mailto:kaiin@jsee.or.jp)

以上

第3回ワークショップ「研究倫理」  
－研究倫理教育の現状と効果的教育法－

開催日時：平成30年2月17日（土）10：30～17:00（10：00受付開始）

開催会場：金沢工業大学虎ノ門キャンパス 11階 1111 講義室

プログラム

【概要】研究倫理教育の現況について理解するとともに、研究の現場で倫理教育を行う手法について、ワークショップ形式で学び、知見を深める。

(敬称略)

10：30～10：35	開会挨拶（事務局） 公益社団法人日本工学教育協会専務理事 本間 弘一	5分
10：35～10：40	開催趣旨，スケジュール説明 片倉啓雄（技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授）	5分
10：40～11：20	基調講演「研究倫理教育の現状と課題－単なる研究不正防止を越えて－」 講師 札幌 順（技術者倫理調査研究委員会委員長/東京工業大学教授）	40分
11：20～11：40	基調講演への質疑・応答	20分
11：40～12：30	「教育現場における現状と課題」 講師 中村征樹（大阪大学全学教育推進機構准教授）	50分
12：30～13：20	（昼食休憩）	60分
13：20～13：30	アイスブレイク	
13：30～14：00	グループ・ワーク1「研究倫理教育に必要な理念・考え方」	20分
14：00～14：40	「自発的な研究公正への意識付けをどう養うか（仮）」 講師 岡林浩嗣（筑波大学生命領域学際研究センター講師）	30分
14：40～15：20	「志向倫理教育の実践例」 講師 片倉啓雄（技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授）	20分
15：20～15：30	（休憩）	10分
15：30～16：20	グループ・ワーク2「研究倫理教育のプログラム」	30分
16：20～16：50	発表・コメント	30分
16：50～17：00	総評 片倉 啓雄（技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授）	

- 研究倫理教育実施上工夫していること、事例、教育効果測定方法や学習成果の評価方法など、アイデアがありましたらお持ちよりください。
- ご所属の学協会の倫理綱領、ご所属の機関の行動規範等があれば、ご持参ください。
- 講師の都合により、講義時間が一部変更になることがありますので予め、ご了承ください。
- グループ・ワークについては、パワーポイントで発表して頂きますので、可能ならパソコンをご持参ください。

申込先	日本工学教育協会事務局行
Fax 03(5442)0241	
メールアドレス	kaiin@jsee.or.jp

申込期限：平成30年2月9日（金）まで

第3回ワークショップ 「研究倫理」 参加申込書

申込日	201 年 月 日
JSEE個人会員番号 (非会員の場合は非会員とご記入ください)	
フリガナ	
参加者氏名	
所属先名 例) ○○大学○○学部○○専攻, ○○(株)○○部	
職名 例) 准教授, 課長	
連絡先 e-mail	
電話番号	
FAX 番号	
研究倫理関連教育経験年数	
シラバス作成経験の有無と 作成の要点	有 無 (○で囲んでください)
	有の方) 経験上からのシラバス作成の要点:
「研究倫理教育」に関する 意見など	
その他, とり上げて欲しい問題点	

(受領いたしましたら, メールにて受付済みのご連絡を差し上げます)

受付	平成 年 月 日
受付番号	
連絡日	平成 年 月 日
取扱者名	